

2024年6月期 第3四半期決算説明資料

2024年5月15日

Abalance株式会社

(東証スタンダード 3856)

- ◆業績ハイライト
- ◆第3四半期連結決算概要
- ◆2024年6月期 通期業績予想
- ◆事業部門アクションプラン

2024年6月期第3四半期 決算概要

- 売上高は、前年同期比71億円減の**1,556億円**
- 営業利益は、海外事業の好調を受け、前年同期比48億円増の**140億円**
- 自己資本比率は、**12.4%**へと改善（2023年6月期末 8.8%）

売上高

1,556億円（前年比▲71億円）

経常利益

145億円（前年比+41億円）

営業利益

140億円（前年比+48億円）

営業利益率

9.0%（前年比+3.3%）

第3四半期連結決算概要



Model : VSUN540-144BMH (Colorado, USA)

第3四半期連結決算（前年同期比）



- **売上高** : 太陽光パネルの単価下落により売上は減収（▲71億円）
- **営業利益** : セル工場稼働など生産効率向上による生産コスト低減から増益（+48億円）
- **営業利益率** : 太陽光パネルの生産効率向上により9.0%へと向上（+3.3%）
- **通期進捗率** : 売上高は62%であるが、営業及び経常利益は約90%と計画を上回る進捗率

| | 23/6期 | 24/6期 | 前年同期比 | | 通期進捗率 |
|-----------------|-----------------|-------|-------|--------|-------|
| | (単位：億円) 3Q累計 | 3Q累計 | 増減額 | 増減率 | |
| 売上高 | 1,627 | 1,556 | ▲ 71 | 95.7% | 62% |
| 営業利益 | 92 | 140 | 48 | 152.4% | 89% |
| 経常利益 | 104 | 145 | 41 | 139.7% | 92% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 38 | 55 | 17 | 145.3% | 78% |
| 売上高営業利益率（%） | 5.7% | 9.0% | 3.3% | - | - |

第3四半期連結決算（セグメント別）

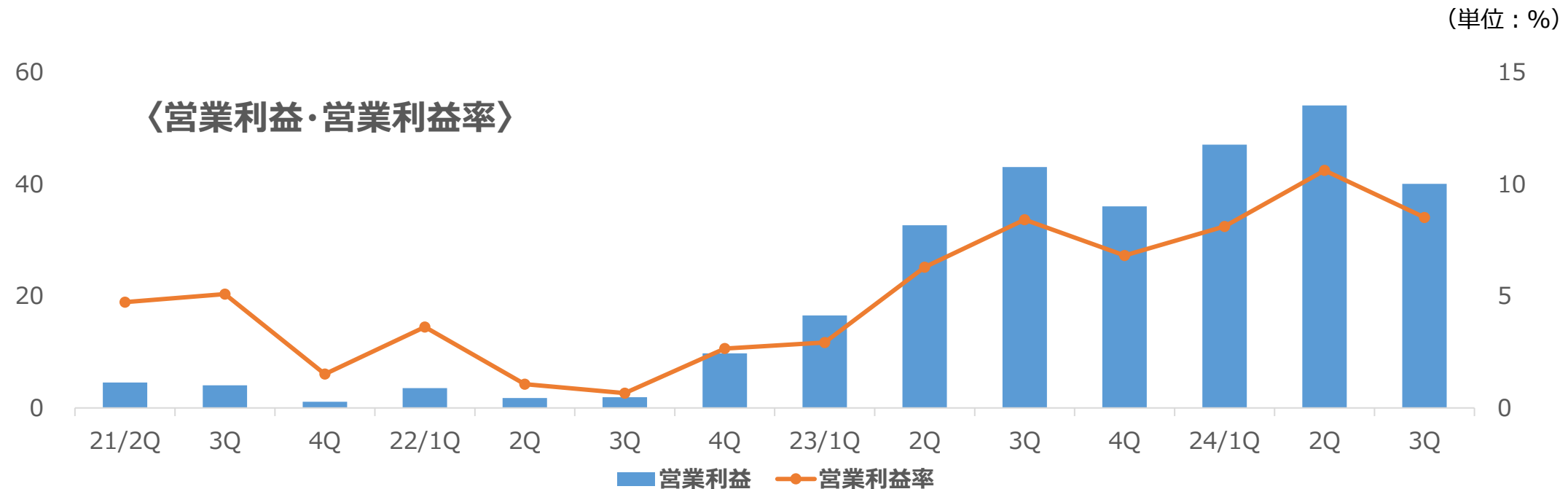
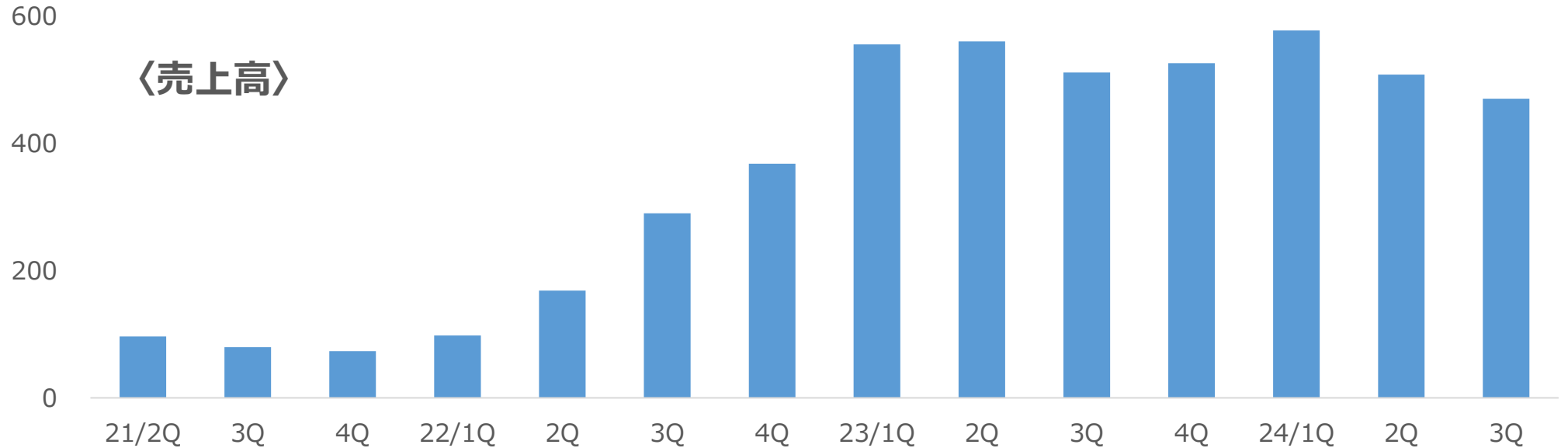


| (単位：百万円) | 23/6期 | | | | 24/6期 | | | | 前年同期比 (累計) |
|-------------|---------------|---------------|---------------|----------------|---------------|---------------|---------------|----------------|----------------|
| | 1Q | 2Q | 3Q | 累計 | 1Q | 2Q | 3Q | 累計 | |
| 売上高 | 55,546 | 56,007 | 51,140 | 162,693 | 57,737 | 50,804 | 47,083 | 155,626 | ▲ 7,067 |
| 太陽光パネル製造事業 | 53,250 | 54,191 | 48,504 | 155,945 | 55,495 | 48,764 | 44,392 | 148,651 | ▲ 7,294 |
| グリーンエネルギー事業 | 2,126 | 1,781 | 2,320 | 6,227 | 2,126 | 1,881 | 2,425 | 6,357 | 130 |
| IT事業 | 154 | 174 | 116 | 444 | 154 | 140 | 149 | 450 | 6 |
| 光触媒事業 | 10 | 8 | 11 | 29 | 10 | 10 | 8 | 27 | ▲ 2 |
| その他 | 5 | ▲ 147 | 189 | 47 | 5 | 9 | 109 | 139 | 92 |
| 営業利益 | 1,506 | 3,403 | 4,305 | 9,213 | 4,684 | 5,373 | 3,983 | 14,040 | 4,827 |
| 太陽光パネル製造事業 | 1,175 | 3,437 | 4,315 | 8,927 | 4,390 | 5,672 | 3,916 | 13,978 | 5,051 |
| グリーンエネルギー事業 | 518 | 155 | 208 | 881 | 494 | 142 | 249 | 885 | 4 |
| IT事業 | 1 | 10 | 6 | 17 | 21 | ▲ 1 | 7 | 27 | 10 |
| 光触媒事業 | ▲ 9 | ▲ 14 | ▲ 8 | ▲ 31 | ▲ 5 | ▲ 5 | 10 | 0 | 31 |
| その他 | ▲ 179 | ▲ 185 | ▲ 216 | ▲ 580 | ▲ 216 | ▲ 435 | ▲ 199 | ▲ 850 | ▲ 270 |

(注) 「その他」区分は、上記セグメントに含まれない建設機械の販売、レンタル事業、水素開発事業及び管理部門費用などです。

連結業績の四半期推移

(単位：億円)

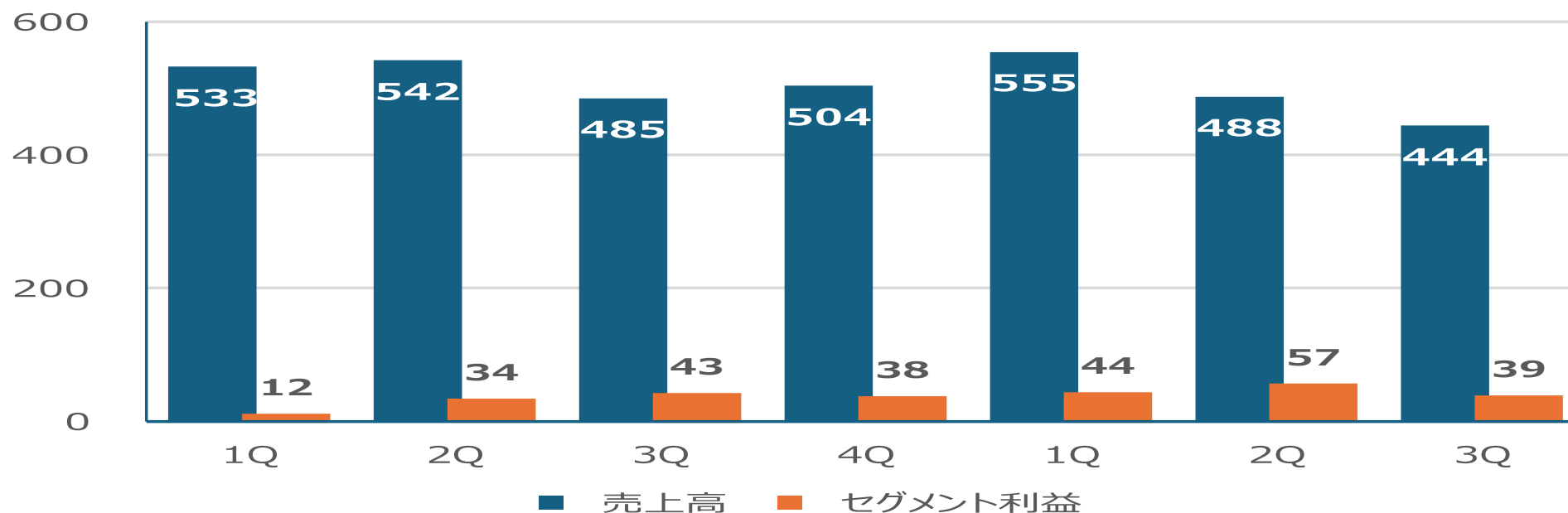


太陽光パネル製造事業

- 売上高は、海外市場の太陽光パネル価格下落の影響などから前年同期比で減収
- セグメント利益は、セル内製化など生産効率の向上により前年同期比で増益

| (単位：億円) | 23/6期 | | | | 24/6期 | | | | 前年同期比 (%) |
|---------|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-------|-----------|
| | 1Q | 2Q | 3Q | 累計 | 1Q | 2Q | 3Q | 累計 | |
| 売上高 | 533 | 542 | 485 | 1,559 | 555 | 488 | 444 | 1,487 | 95% |
| セグメント利益 | 12 | 34 | 43 | 89 | 44 | 57 | 39 | 140 | 157% |

(単位：億円)



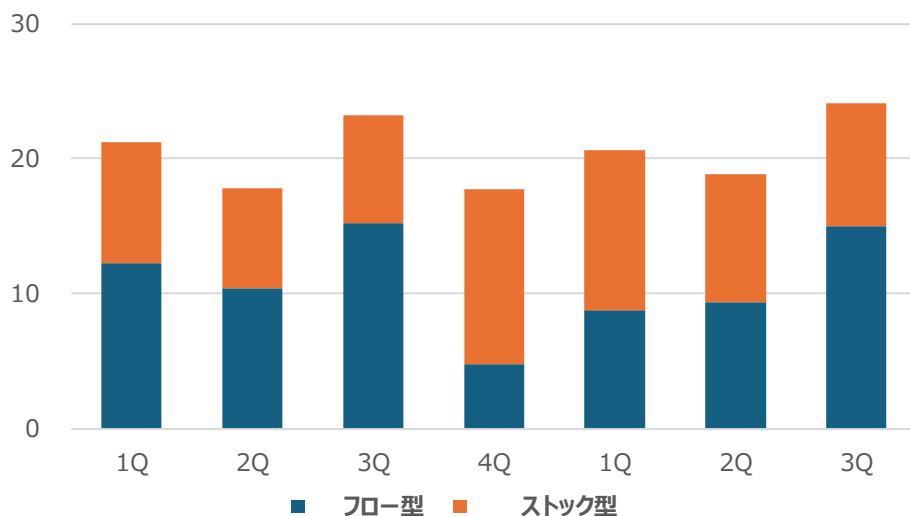
グリーンエネルギー事業

- 重点事業である太陽光発電所を自社保有するストック型ビジネスを着実に展開
- PPA事業者としてノンフィット案件への積極的な取り組みを展開

| (単位：億円) | 23/6期 | | | | 24/6期 | | | | 前年同期比 (%) |
|--------------|-------|----|----|----|-------|----|----|----|-----------|
| | 1Q | 2Q | 3Q | 累計 | 1Q | 2Q | 3Q | 累計 | |
| 売上高 | 21 | 18 | 23 | 62 | 21 | 19 | 24 | 64 | 102% |
| 国内事業 (フロー型) | 12 | 10 | 15 | 38 | 9 | 9 | 15 | 33 | 87% |
| 国内事業 (ストック型) | 9 | 7 | 8 | 24 | 12 | 9 | 9 | 30 | 125% |
| セグメント利益 | 5 | 2 | 2 | 9 | 5 | 1 | 2 | 9 | 100% |

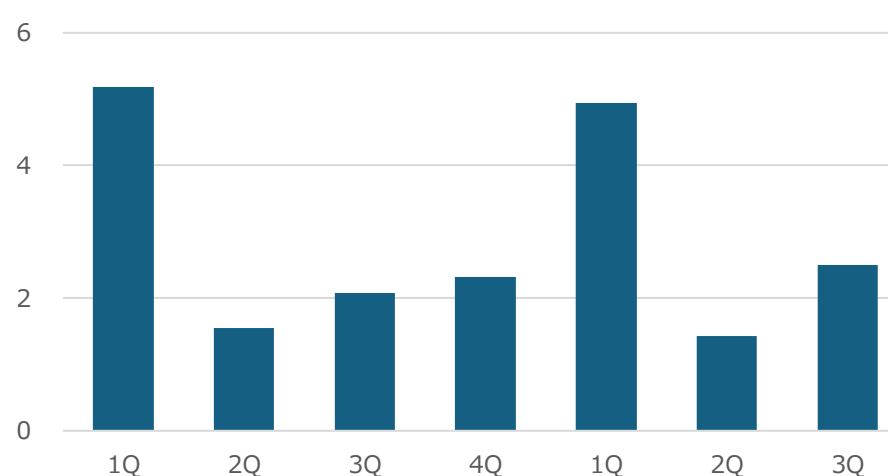
(単位：億円)

売上高



(単位：億円)

セグメント利益



2024年6月期 通期業績予想



Model: VSUN410-144BMH-DG (Pennsylvania,USA)

連結業績予想

売上高

1,850億円 (前年同期比△303億円)

営業利益

206億円 (前年同期比+78億円)

| (単位：億円) | 23/6期 | | | 24/6期 | | | 前年比 増減 |
|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| | 上期 | 下期 | 通期 | 上期 | 下期 | 通期 | |
| 売上高 | 1,116 | 1,037 | 2,153 | 1,088 | 762 | 1,850 | -303 |
| 営業利益 | 49 | 79 | 128 | 101 | 105 | 206 | 78 |
| 経常利益 | 56 | 84 | 140 | 105 | 101 | 206 | 66 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 21 | 28 | 50 | 36 | 44 | 80 | 30 |
| 売上高営業利益率 (%) | 4.4% | 7.6% | 5.9% | 9.2% | 13.8% | 11.1% | 5.2% |

事業部門アクションプラン



Model : VSUN540-144BMH (Colorado、USA)

太陽光パネル事業の成長戦略パイプライン



戦略方針

- ▶ 一貫生産体制の構築によるグローバル・サプライチェーンの強化
- ▶ 長期的な成長が見込まれる米国市場での事業展開による事業基盤の強化

| エリア | 内容 | 2023年6月期 | | 2024年6月期 | | 2025年6月期 | | 2026年6月期 |
|------|--------------|----------|----------------------|-------------------------|--------------------------|------------------------|----|----------|
| | | 上期 | 下期 | 上期 | 下期 | 上期 | 下期 | |
| ベトナム | モジュール | | 第4工場稼働 (生産能力：4GW) | | | | | |
| | セル | | | 第1フェーズ (生産能力：4GW) | | 第2フェーズ計画 (生産能力：4GW) | | |
| | | | | | セル外販 (米国・インド向け：4GW) | | | |
| | インゴット ウエハ | | | | 新工場稼働 (生産能力：4GW) | | | |
| | シリコン | | | | OCI社との戦略提携 (シリコン原料調達) | ➔ | | |
| アメリカ | NASDAQ上場 | | | 上場計画の発表 (2023年8月10日) | NASDAQ上場 | | | |
| | モジュール | | | | | 新工場稼働予定 (生産能力：5GW) | | |

事業環境 認識

- 世界的な地球温暖化の進展に伴う、再生可能エネルギー需要の伸長
- 欧米市場（VSUN社のターゲット市場）での太陽パネル需要の拡大
※米国「インフレ抑制法（IRA）」
CO2排出削減の気候変動対応 約4,000億ドル（今後10年間）
- 成長している市場への対応が必要（=供給能力の増強）

成長戦略

- Abalanceグループ成長戦略（中期経営計画 2024-2026）
・企業価値の向上への成長エンジンとしての**IPO戦略（NASDAQ上場）**

合併スキーム

- Vietnam Sunergy Cell Company Limited（Cell Company）は、米国NASDAQ上場の特別買収目的会社（SPAC）であるBLUE WORLD ACQUISITION CORPORATIONと（BWAQ）基本合意書を締結。

合併に向けたアクション

- ▶ 合併スキームの進展：Cell Companyの株式譲渡（VSUN → TOYO Co）
- ▶ NASDAQ上場予定会社のTOYO Co：SEC（米国証券取引委員会）による「F-4」の効力発生
- ▶ BWAQ：合併を承認する臨時株主総会（5月28日開催）

戦略方針

- グローバル・サプライチェーン構築による競争力の強化
- 太陽パネルの主要部品であるセルを外部調達から**自社生産**に変更
- インゴット及びウエハ製造工場の建設（2024年4月稼働開始）
- 主要部品の安定調達体制を構築し、コスト低減により利益率を改善
〈投資計画〉
 - ・生産能力：8 GW
 - ・総投資額：約3億US\$（約450億円）
 - ・実施方針：フェーズ1及び2に分けて、設備投資を実行



〈セル工場建設プロジェクトの進捗状況〉

フェーズ1 (完成)

- 2023年11月22日、落成式を開催
- 年間生産能力：4 GW
- 設備投資額：約1.8億US\$（約270億円）

フェーズ2 (進展中)

- 2025年6月期上期中の稼働予定（年間生産能力：4GW）

更なるグローバル・サプライチェーンの強化を図るため、上流工程への進出を計画 ※次項参照

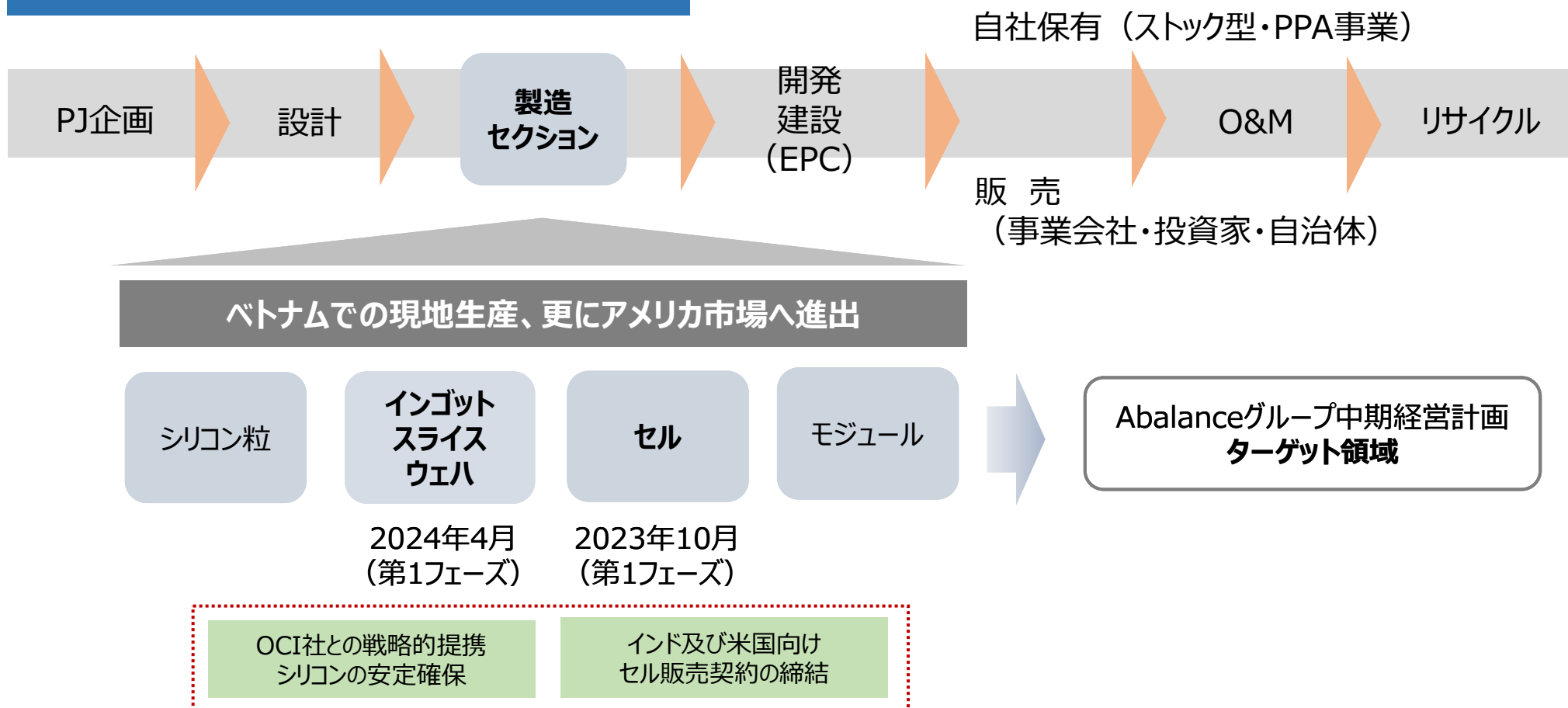
グローバル・サプライチェーンの強化

※2023年9月22日公表 Abalanceグループ 中期経営計画（2024-26）をベースにした最新版

■ 中長期的な競争力の強化

- ▶ 太陽光パネルの主要部品（セル、ウェハ、インゴット）を外部調達から自社生産にシフトする。
- ▶ 部品調達の安定化、輸入規制等の市場動向へ対応及びコスト削減により、収益力の向上を図る。

太陽光パネル グローバル・サプライチェーン



子会社のWWB株式会社及び株式会社バローズを主体に、**ワンストップ型ソリューション**を推進

| | |
|------------------|---|
| 安定収益 | <ul style="list-style-type: none">▶ストック型ビジネスの推進：太陽光発電所の自社保有▶PPA事業者として太陽光発電所の自社保有の推進 |
| M&A | <ul style="list-style-type: none">▶再生可能エネルギー関連企業のM&Aによる事業規模の拡大▶資本コストを意識したM&Aの実行 |
| 事業提携 パートナーシップ | <ul style="list-style-type: none">▶業務提携及びパートナーシップの構築による事業基盤の拡大▶国内及び海外案件のジョイントベンチャーの推進 |
| 新規事業 | <ul style="list-style-type: none">▶PPA事業者として太陽光発電所の自社保有▶自家消費型太陽光発電所のEPC事業（大手企業の屋根設置）▶系統蓄電池事業：北海道地区でパートナー企業とSPC組成（2024年1月） |
| 研究開発など | <ul style="list-style-type: none">▶水素商品の開発、事業の推進▶GX(グリーントランスフォーメーション)の推進 |

ストック型 ビジネスの推進

- 太陽光発電所の自社保有化によるストック型ビジネスの拡大
 - ▶ 自社発電所：約110か所（国内外）
 - ▶ 保有発電能力：140MW超（開発及び取得予定案件を含む）
- グリーンエネルギー事業によるCO2排出削減：約200万トン
 - ※約77万世帯分の一般家庭の年間消費電力に相当
- PPA事業者として太陽光発電所の自社保有化

業務提携の推進

- 基本方針
成長戦略の実現を図るべく、蓄電等の分野について、国内外の有力企業との提携を積極的に推進していきます。

〈具体的案件〉



（角田市太陽光発電所）

明治機械

- ▶ 子会社WWB及び日本光触媒センターと業務提携
- ▶ 相互資金供給枠の設定

ヤマダトレーディング


- ▶ ヤマダトレーディング：太陽光発電用蓄電池の販売
- ▶ WWB：家庭用蓄電池の販売

三井物産 プラントシステム

- ▶ Offsite Corporate PPA型太陽光発電事業の共同開発

auリニューアブル エナジー

- ▶ Non-FIT発電所設備売買契約の締結
- ▶ 2024年3月29日 系統連系を開始

| | |
|---------|--|
| 商号 | Abalance株式会社  |
| 所在地 | 東京都品川区東品川2-2-4 天王洲ファーストタワー16階 |
| 設立年月日 | 2000年4月17日 |
| 資本金 | 2,059百万円 |
| 代表取締役社長 | 光行 康明 |
| 上場取引所 | 東京証券取引所（スタンダード市場 3856） |
| 従業員 | 連結 2,002名、単体 40名（2024年3月末現在） |
| 主要子会社 | 国内：WWB、バローズ、Abit 海外：VSUN、Vietnam Sunergy Cell Company Limited |
| 主要関連会社 | 明治機械株式会社（東証 スタンダード市場 6334） |

- 本資料に含まれる、将来の見通し及び予想数値に関する事項は、本資料の作成時点において、当社が入手している情報により認識し得た事実、またそれを基に分析・評価した結果等を記述し、又は算出したものです。
- 過去に確定した事実や、認識し得た事実以外に、将来の予想及び本資料の作成のために必要となる一定の前提条件・仮定を用いているほか、算定したものを含みます。
- 将来の予測や見通しに関する記述に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他状況の変化等による変動可能性に照らして、業績数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料における説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明とは異なる可能性があり、将来の予測や見通しの実現を保証するものではありません。
- また、本資料の内容については、細心の注意を払っておりますが、掲載情報の誤り及び掲載情報に基づいて被ったいかなる損害に対しても、当社は一切の責任を負いかねることを予めご了承ください。



Abalance Corporation